



7 平成30年7月15日 発行
第72巻 第7号
 岡山市北区桑田町15番28号
 一般社団法人岡山県労働基準協会
 編集兼 (電話 (086) 225-3571)
 発行人 井上文雄
 1部 50円 1年 600円
 (購読料は会費に含む)
 ホームページ <http://www.olsa.or.jp>



那岐山麓山の駅(勝田郡奈義町) (写真提供: 公益社団法人岡山県観光連盟)

安全衛生12のポイント

安全職場
一人ひとりが
主役です

7月 7月1日~7月7日 全国安全週間
8月 電気使用安全月間

目次 July. 2018

行政の動き

- 仕事休もつ化計画 始動! 2
- テレワーク・デイズ 2
- 岡山労働基準監督署からのお知らせ 3
- 岡山県働き方改革推進支援センターのご案内 3
- 均等・両立推進企業表彰について 4

協会より

- 衛生管理講習会のご案内 8
- 中小企業無災害記録証授与制度のご案内 10
- 災害ゼロで楽しい夏休み「夏ゼロ運動」 12
- 悠々自適 4
- 本日は晴天なり! 5
- 労働災害-災害事例・統計- 11



しごと やす かけい かく しどう
仕事休もっ化計画 始動!

会社の夏季休暇に年休をプラスして
 連続休暇を取得しよう。



週休2日制の会社で、8月13日(月)～15日(水)が
 夏季休暇(お盆休み)の場合には5連休となります。

16日(木)と17日(金)に年次有給休暇をプラスすると**9連休**となります。

**暑い夏、海に山に、花火に夏祭りに、
 休暇を取って人生を充実させませんか!**



— この記事に関するお問い合わせは —
 岡山労働局雇用環境・均等室 指導係
 ☎ 086-225-2017

TELEWORK DAYS

働く、を 変える日

7/23 24 25 26 27
 2018

テレワーク・デイズ

テレワークは、情報通信技術を活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方です。適切な労務管理下におけるテレワークは、業務の効率化や、通勤負担の軽減によるワーク・ライフ・バランスの実現を図ることができます。

この記事に関するお問い合わせ先

岡山労働局雇用環境・均等室 指導係 ☎086-225-2017

お知らせ

平成30年7月2日から、岡山労働基準監督署の電話番号が、以下のとおり一部変更されます。

監督業務
相談・支援業務

086-225-0591

監督業務

労働時間、36協定、就業規則、年次有給休暇、労働時間、賃金不払い、最低賃金など法律の施行に関する相談・問合せ

相談・支援業務

労働時間の制度及び制度改善に関する取組・支援に関する相談・問合せ

安全衛生業務

086-225-0592

建設工事や危険・有害な設備等に関する計画届、労働災害防止対策、健康の確保対策に関する相談・問合せ

労災業務

086-225-0593

労災保険に関する給付請求・申請・相談・問合せ
労働保険の加入・変更、労働保険の申告

総合労働相談コーナー

086-283-4540

解雇・雇止め・賃金の引き下げ・いじめ・いやがらせ・自己都合退職などに関する相談

岡山県働き方改革推進支援センターのご案内

この度、岡山県社会保険労務士会では岡山労働局からの委託を受けて「岡山県働き方改革推進支援センター」を設置いたしました。当センターでは「36協定について詳しく知りたい」「非正規の方の待遇をよくしたい」「賃金引上げに活用できる国の支援制度を知りたい」「人手不足に対応するため、どうしたらよいか」「助成金を活用したいが、利用できる助成金分からない」といったお悩みを持つ事業主の方からのご相談を無料でお受けいたします。ご希望に応じて、専門家が直接企業に訪問することも可能です。お電話、FAX、メール等でお気軽にご相談ください。

ご連絡先

TEL. **086-201-0780** FAX. **086-226-0180**

E-mail : koyokaizen@okayama-sr.jp

岡山県岡山市北区野田屋町2-11-13-7F 岡山県社会保険労務士会内 受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

悠々自適

「うどん好きのルーツ」

岡山労働局労働基準部
健康安全課長

北村 牧子

本年4月から岡山労働局労働基準部健康安全課長として赴任しました、北村と申します。どうぞよろしくお願いいたします。岡山県で暮らすのは初めてですが、香川県出身ということもあり、とても親しみやすい土地柄だと感じています。

今回、夫を一人だけ東京に置き去りにし、4人の子供たちを連れてきました。4月前半は子供たちの転学・入学手続き等でバタバタとした毎日を過ごしておりましたが、最近ようやく生活に余裕もでき、蒜山観光、和気の藤祭りや龍ノ口山へのハイキングなど、岡山観光を楽しむことができますようになってきたところです。

さて、香川県出身ということをお話すると、必ず言われるのが「うどん好きでしょ」というフレーズです。もちろんうどんは好物なのですが、今回改めて私のうどん好きのルーツを考えてみました。

私は少林寺拳法の総本山がある多度津町で育ちましたが、私が通った

中学校は香川県でもかなり特殊な中学校でした。

今はどうか分かりませんが、私が通っていた当時は運動会や音楽会、年に数回行われるウォークラリーなど、あらゆる場面でクラス間の順位を競い合い、学期末に上位3位までのクラスには「小麦粉」が賞品として提供されました。1位は小麦粉5kg、2位は3kg、3位は1kgというように配られ、年度末には1年間で勝ち取った小麦粉を使ってクラスの皆でうどんを打って食べたものです。

また年末には校舎の壁の塗り替えやワックスがけなどを先生と生徒が一緒に行うのですが、その作業終了後にも生徒が打ったうどんを皆で食べるなど、他の中学校では経験できない毎日を過ごしておりました。

私の育った環境はかなり特殊だと思いますが、香川県ではうどんが生活に密着しているので、「うどん好き」な人が多いのではないかな、と思います。私の子供たちは東京育ちですが、私の遺伝のせいかな、やはりうどんが好物です。地元の香川だけでなく岡山にもおいしいうどん屋さんがあると聞いておりますので、これから子供たちを連れてうどん屋巡りをしたいと思います。

均等・両立推進企業表彰

女性の活躍を推進している企業

ファミリー・フレンドリーな企業を表彰します

厚生労働省では「職場における女性の能力発揮を促進するための積極的な取組」（ポジティブ・アクション）及び「仕事と育児・介護との両立支援のための取組」について、他の模範となる取組を推進している企業を表彰しています。人材の確保定着や従業員のモチベーションの向上にもつながります。

平成30年度の候補企業を公募しますので、ぜひご応募ください。

応募期間 平成30年6月4日～7月31日

○表彰基準・応募方法

表彰基準・応募方法その他詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/award/>

お問い合わせ・応募用紙は……

東京海上日動リスクコンサルティング(株) 「均等・両立推進企業表彰」事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー23F

メール: environment@tokiorisk.co.jp 電話: 03-5288-6582

厚生労働大臣最優良賞
両部門の表彰基準を
満たす企業

均等推進企業部門
厚生労働大臣優良賞

ファミリー・
フレンドリー部門
厚生労働大臣優良賞

20周年を
迎えました!
中小企業の事業主の方も
ぜひご応募ください



肝腎要 (かんじんかなめ) のお話

皆様こんにちは。いよいよ夏本番ですね。熱中症対策は万全でしょうか、今一度ご確認ください。

今月は肝腎要のお話です。文字通り人体で重要な臓器である肝臓と腎臓を合わせた言葉で非常に大切なという意味です。今回は腎臓についてお話をしましょう。腎臓はいくつかの重要な機能を持っています。その主なものは尿の生成です。つまり体の老廃物を体外に排泄する機能です。尿の状態は体の水分バランスとも関係し、熱中症の対策においても尿の観察はとても重要です。腎臓が機能不全に陥ると腎不全となり尿毒症の状態となります。慢性に続くと慢性腎不全と言われ人工透析による治療が必要となります。この透析治療を受けている方は二〇一五年末時点で約三二・五万人、およそ四〇〇人に一人の割合という事になります。

慢性腎不全の原因疾患は最近では圧倒的に糖尿病が多く、全体の四〇%以上を占めています。そしてこの割合は増え続けているのが現状です。

こういった状況を改善するために、腎障害の非常に早期から積極的に医療介入する事が重要となりました。そこで提唱されたのがCKD(シーケーディー)の概念です。CKDは『慢性腎臓病』を意味し、表1の様に定義されます。健診では表1①にあるようにタンパク尿がCKDを疑う重要な項目となります。また腎機能を判断する指標として表1②にあるGFRがあります。最近はこの数字を人間ドックなどで目にする事が多くなっていると思います。

ただし、タンパク尿が直ちに治療が必要な疾患という訳ではありません。表2の様にタンパク尿の原因はたくさんあります。病的でないものもありますのでまずは原因を突き止める事が重要となります。

CKDの国内の患者数は千三百万人に達していると報告され、成人の八人に一人がCKDということになります。この状況から『二一世紀に出現した新たな国民病』と認識されています。

表1 CKD(慢性腎臓病) 定義

①尿異常、画像診断、血液、病理で腎障害の存在が明らか。 特に0.15g/gCr以上のタンパク尿(30mg/gCr以上のアルブミン尿)の存在が重要
②GFR<60 mL/分/1.73 m ²
①、②のいずれか、または両方が3カ月以上持続する

GFR:糸球体ろかさ量 腎臓の血流量

表2 タンパク尿の主な原因

病的でない蛋白尿	激しい運動や発熱時 起立性蛋白尿(立っていることで腎臓の血管が圧迫させる) その他(妊娠、精神的なストレス、蛋白質の過剰摂取、寒冷刺激後 など)
疾患に関連した蛋白尿	腎炎(急性・慢性)、ネフローゼ症候群、アミロイド腎 など 尿路感染症、尿管結石、尿路腫瘍 血液疾患(多発性骨髄腫、溶血性貧血)、膠原病、心不全 など

表3 CKDの主な危険因子

<ul style="list-style-type: none"> ・ 糖尿病 ・ 高血圧 ・ 加齢 ・ 喫煙(喫煙本数が多いほど危険度が高い) ・ 脂質異常症 ・ 肥満、メタボリックシンドローム ・ 貧血 ・ 高尿酸血症
--

最近の研究でCKDは末期の腎不全の危険因子だけではなく心筋梗塞、心不全、脳梗塞の発症、死亡と関係が深いことがわかっています。

そのため、CKDの治療の目標は末期の腎不全への進行を食い止めることと、心筋梗塞などの血管関連の合併症の発症を防ぐという二点となります。具体的にはまず生活習慣の改善(禁煙、減塩、肥満の改善など)が、また同時に、原因となっていて疾患の厳格な管理が行われます。可能な限り腎臓への負担を軽くすることが重要となります。

最近CKDへの意識が高まりつつあります。まずは皆さん一人ひとりが関心を持っていただき、『たかがタンパク尿』と放置せず、CKDの可能性がないかどうか積極的に検査を受ける事が重要です。当センターで定期健診を受診されている方にはCKDのリスクが高い方(表3参照)で尿タンパク陽性の方には積極的にコメントを記載しています。

健診結果を放置せず皆さんの健康管理に有効に活用してください。

一般社団法人 岡山県労働基準協会

労働衛生センター 所長 藤田 充啓



暑中お見舞い申し上げます



法人インターネットバンキングサービス

ちゅうぎん Biz-Direct

1. 操作が簡単

専用端末の導入やFBソフトのインストールは不要です。

2. セキュリティ万全

最新の暗号化技術を使用しています。ログオン方式は、「ID/パスワード方式」または「電子証明書方式」のいずれか一方を選択でき、ワンタイムパスワードによる認証をおこないます。

サービス内容・手数料など詳しくは
中国銀行の窓口またはホームページで



(平成30年6月1日現在)

支払い業務の
効率化をお手伝い!



Metaltech 株式会社メタルテック

岡山事業所

〒704-8126 岡山市東区西大寺浜910
Tel.(086)943-2934 Fax.(086)943-4787

武田育男税理士事務所

岡山市北区東島田町1丁目2-5
TEL (086) 231-1227



一井工業株式会社

社代表取締役
井川秀樹

本社 岡山市南区山田二丁目一七七一
URL: <http://www.ichii-ind.com>
事業所 総社工場 九州工場(福岡県鞍手郡)
〇八六一二八一〇一〇一

弁護士法人 太陽綜合法律事務所

(岡山弁護士会所属)
岡山県労働基準協会顧問弁護士
弁護士 近藤 弦之介
弁護士 藤原 健補
弁護士 馬場 幸三
弁護士 谷口 怜司
弁護士 山本 愛子
弁護士 山下 綾子
弁護士 川端 美智子
弁護士 石田 麻衣
弁護士 青田 夢太
弁護士 永山 皓弘
客員弁護士 石島 弘
〒700-0901
岡山市北区本町6番36号
第一セントラルビル2階
TEL (086) 224-8338 (代)
FAX (086) 224-7555

NAKASHIMA We Go Beyond

ナカシマフオペラ 株式会社

本社/〒709-0625
岡山市東区上道北方688-1
TEL (086) 279-5111
FAX (086) 279-3107

- 公園・環境エクステリア製品 ■住宅・産業用資材
- 木材防腐資材 ■プレカット

さんもく工業株式会社

代表取締役 田中 信行
〒702-8045
岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137 FAX 086-262-0130

院庄林業株式会社

TEL 岡山県津山市二宮二十二の二
〇八六八一二八一二二一

津山ガス株式会社

取締役社長 荻田 善嗣
岡山県津山市林田町92
☎(0868)22-7211

タカヤ株式会社

井原市井原町661-1
電話 (0866) 62-2015 (代)
<http://www.takaya.co.jp/>

富士ベークライトグループ

富士ベークライト株式会社
岡山県小田郡矢掛町小田六五〇〇
菱陽電機株式会社
岡山県小田郡矢掛町小田六六二二

システムソリューションを通じ地域社会へ貢献します



株式会社ソフィア

代表取締役 全本 親民

本社/〒708-0033 岡山県津山市河原町29番地3
TEL(0868)25-1000 FAX(0868)23-5800
<http://www.sophia-inc.co.jp/>



笠岡信用組合

いつも地域と共に
「かさしん」は皆様のコミュニティーバンクです
本店/笠岡市笠岡2388-40
TEL(0865)62-3100 <http://www.kasaoka.shinkumi.jp>
支店/金浦 東本町 鴨方 井原 里庄 寄島 井原東
岡山 倉敷 玉島 中庄 矢掛 岡山南 福山

TAZMO タツモ株式会社

取締役社長 池田 俊夫

岡山県井原市木之子町6186
TEL (0866) 62-0923 (代表)

おいしさの未来を、広げます。



代表取締役社長 三宅 慎太郎

井原市東江原町1516 TEL(0866)62-0095(代)
URL <http://www.cpkasei.co.jp>



エムシー・ファーティコム株式会社

神島工場 工場長 生駒 要治

〒714-0034 笠岡市神島外浦3366番地
Tel(0865)-67-2211
<http://www.mcferticom.jp/>



暑中お見舞い申し上げます



代表取締役
片山昌之

片山工業株式会社

井原市西江原町一〇〇五—一
☎(〇八六六)六二一〇八〇(代)
FAX(〇八六六)六二一〇八四

ヒルタ工業株式会社

代表取締役 晝田 眞三
代表取締役 晝田 哲士

笠岡(本社)工場
〒714-0062 岡山県笠岡市茂平1410
TEL (0865)66-3700(代) FAX(0865)66-2888
http://www.hiruta-kogyo.co.jp

ROHM エレクトロニクスで
社会に貢献する

ローム・ワコー株式会社
代表取締役社長 吉岡 浩文

限りない未来の創造へ

シャープ タカヤ電子工業株式会社

〒719-0301 岡山県浅口郡里庄町里見3121-1
電話(0865)64-4131(代)
http://www.s-takaya.co.jp/

「おいしい！」をキチンと

株式会社 **サンラヴィアン**

〒719-0302 岡山県浅口郡里庄町新庄3920
Tel 0865-64-4771 Fax 0865-64-5163
http://www.sunlavieen.co.jp

SAKAMOTO

坂本産業株式会社
代表取締役 坂本修三

〒714-0001 岡山県笠岡市走出670-1
TEL(0865)65-0311(代)
FAX(0865)65-0460

株式会社セラテクノ備前工場
取締役工場長 有馬 慎弥

〒705-0033
岡山県備前市穂浪2835-7
電話(0869)67-0011

SS **品川リフラクトリーズ株式会社**
SHINAGAWA REFRACTORIES CO., LTD.

西日本工場
〒705-8615 岡山県備前市東片上88



R **健康診断と
作業環境測定は、
(一社)岡山県労働基準協会
労働衛生センターに
お任せください。**

健康診断は全衛連の労働衛生サービス機能評価の認定を取得
品質と精度管理には自信があります。
安心してご利用ください。

☎086-281-4500 FAX086-282-6548
岡山市南区山田 2315-4 (岡山県安全衛生会館内)

専務理事 新見 和気 津山 児島 玉副 倉副 岡副 笠会
支店長 支店長 支店長 支店長 支店長 支店長 支店長 支店長
井上 岡崎 斎藤 須江 片山 飯塚 松崎 荒木 晝田
文雄 敬平 英治 典助 之助 岳史 一朗 雷太 眞三

一般社団法人
岡山県労働基準協会

第77回全国産業安全衛生大会 2018 in 横浜

～安全・健康の決意新たに トップの率先 現場の改善～

【開催期間】 平成30年10月18日(水)～19日(金)

【特別講演】 「日本の未来—働き方改革、高齢化、技術革新」

【会場】 総合集会： 10月17日

東京大学名誉教授 学習院大学国際社会科学部教授

横浜アリーナ

経済学博士 伊藤 元重氏

分科会： 10月18日、19日

【スペシャルトーク】 「わが野球人生」

神戸国際展示場、神戸国際会議場ほか

野球解説者 中畑 清氏

※詳しくは、弘報7月号(今月号)の附録をご覧ください。

平成30年度 衛生管理講習会のご案内

一般社団法人岡山県労働基準協会

岡山県労働基準協会

検索

今年も、9月1日から30日を準備期間として、10月1日から7日まで第69回全国労働衛生週間が展開されます。当協会では、例年各支部において準備期間中に開催している標記講習会を下記のとおり計画いたしました。ご都合のよい日程・テーマでご受講くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 程・テーマ

日 程	時 間	テーマ・講師
平成30年 9月11日(火) 和気商工会 (和気郡和気町尺所2)	13:35～13:50 13:50～14:25 14:25～14:45 15:00～16:30	挨拶 和気労働基準監督署長 犬塚 浩 司氏 監督署指導「全国労働衛生週間を迎えるにあたって」 厚生労働技官 柚木 伸也氏 講演「岡山産業保健総合支援センターからのご案内」岡山産業保健総合支援センター 特別講演「楽しく学ぼう!アンガーマネジメント講座」 ～イライラの連鎖から笑顔の連鎖へ～ フリーアナウンサー/アンガーマネジメントファシリテーター 中村 恵美氏
9月13日(木) 岡山県労働基準協会 笠岡支部 (笠岡市四番町5-18)	13:30～13:40 13:40～14:30 14:30～14:40 14:40～14:50 15:00～16:30	挨拶 笠岡労働基準監督署長 金武 邦洋氏 監督署指導「全国労働衛生週間を迎えて」 産業安全専門官 片島 伸司氏 講演①「岡山産業保健総合支援センターからのご案内」岡山産業保健総合支援センター 講演②「備中保健所井笠支所地域保健課からのご案内」 備中保健所井笠支所 地域保健課 主任 石橋 道子氏 特別講演「こころの健康づくり」～導入と展開の仕方～ 一般社団法人日本産業カウンセラー協会中国支部 主任 今井 洋子氏
9月14日(金) 玉野市総合体育館 レクレセンター (玉野市玉2-3-1)	13:35～13:50 13:50～14:40 14:40～14:50 15:00～16:30	挨拶 岡山労働基準監督署長 岡田 康浩氏 監督署指導「全国労働衛生週間を迎えるにあたって」 安全衛生課長 田淵 英二氏 講演「岡山産業保健総合支援センターからのご案内」岡山産業保健総合支援センター 特別講演「快適職場を目指したリスクアセスメントの取り組み」 株式会社サンキョウエンプிக்கス 衛生企画部 部長 高月 克己氏
9月14日(金) まなび広場にいみ 小ホール (新見市新見123-2)	13:35～14:25 14:25～14:50 15:00～16:30	挨拶及び監督署指導 新見労働基準監督署長 須々木 竜紀氏 講演「岡山産業保健総合支援センターからのご案内」岡山産業保健総合支援センター 特別講演「“簡単リラックス”(セルフケア)でストレスに強い人・組織づくり」 産業カウンセラー/西日本経営・安全衛生サポートセンター 所長 佐藤 新治氏
9月18日(火) JFEスチール(株) 広江クラブ (倉敷市広江4-1-1)	13:30～13:35 13:35～14:35 14:35～14:45 15:00～16:30	挨拶 倉敷労働基準監督署長 山本 正晴氏 監督署指導「全国労働衛生週間を迎えるにあたって」 安全衛生課長 高橋 慎太郎氏 講演「岡山産業保健総合支援センターからのご案内」岡山産業保健総合支援センター 特別講演「新たな安全健康時代を迎えて『今後の安全健康管理方針』を考える」 東京安全衛生教育センター 非常勤講師 多田 敏基氏
9月19日(水) グリーンヒルズ津山 リージョンセンター (津山市大田920)	13:25～13:35 13:35～14:25 14:25～14:35 14:45～16:15	挨拶 津山労働基準監督署長 間野 啓二氏 監督署指導「全国労働衛生週間を迎えるにあたって」 安全衛生課長 田口 修氏 講演「岡山産業保健総合支援センターからのご案内」岡山産業保健総合支援センター セミナー「入門編 化学物質リスクアセスメントって何?」 横溝労働安全衛生コンサルタント事務所 所長 横溝 浩氏
9月25日(火) ピュアリティまきび (岡山市北区下石井 2-6-41)	13:30～13:45 13:45～14:35 14:35～14:45 15:00～16:30	挨拶 岡山労働基準監督署長 岡田 康浩氏 監督署指導「全国労働衛生週間を迎えるにあたって」 安全衛生課長 田淵 英二氏 講演「岡山産業保健総合支援センターからのご案内」岡山産業保健総合支援センター 特別講演「衛生管理におけるレジリエンス」～失敗から学び挑戦する心理的な力～ 一般社団法人日本きらめき協会 代表理事/ きらめき労働オフィス 代表 角井 孝次氏

2. 受講料 会員 4,320円 (消費税、資料代込)
 非会員 8,640円 (消費税、資料代込)

3. 申込方法 ①インターネット申込 岡山県労働基準協会 検索
 当協会ホームページからお申込ください。
 (会員IDをお持ちでない場合は、TEL (086) 225-3571 へご連絡ください。)

②窓口・FAX申込
 受講申込書に必要事項をご記入のうえ、各支部へお申し込みください。

<振込先>中国銀行富田町支店 普通 1613381
 一般社団法人岡山県労働基準協会

4. その他 受付の後、振込み等の確認ができましたら、受講票を発行いたします。
 キャンセルの場合、講習会前日までにご連絡があった場合に限り、事務手数料1,080円と振込手数料を差し引いて返金いたします。事前にご連絡がなく、講習会当日に欠席の場合は受講料の返金はいたしません。

5. 申込先 一般社団法人岡山県労働基準協会 各支部

支部名	所在地	TEL 番号	FAX 番号
岡山支部	〒700-0984 岡山市北区桑田町15-28	(086) 221-2160	(086) 227-1047
倉敷支部	〒710-0047 倉敷市大島407-1	(086) 422-6230	(086) 426-6521
玉野支部	〒706-0011 玉野市宇野2-16-5	(0863) 21-2349	(0863) 21-3334
児島支部	〒711-0921 倉敷市児島駅前1-100	(086) 473-1811	(086) 473-1870
津山支部	〒708-0022 津山市山下92-1	(0868) 22-5454	(0868) 25-2260
笠岡支部	〒714-0085 笠岡市四番町5-18	(0865) 63-3718	(0865) 63-3735
和気支部	〒709-0441 和気郡和気町衣笠954-1	(0869) 92-0876	(0869) 92-0899
新見支部	〒718-0011 新見市新見811-1	(0867) 72-0338	(0867) 72-0317
安全衛生会館	〒701-0202 岡山市南区山田2315-4	(086) 282-6532	(086) 282-6506

<<様式>>

*7040

衛生管理講習会 (9月 日 支部) 受講申込書

※受付	氏名 (フリガナ)		生年月日
	()	男女	S・H 年 月 日
	()	男女	S・H 年 月 日
	()	男女	S・H 年 月 日
事業所名			受講料 _____ 円を _____ 月 _____ 日に ①上記振込先へ振込 ②窓口を持参 (講習当日はご遠慮ください)
所在地	〒 _____	支 払 方 法	
	都道 _____ 市郡 _____ 府県 _____ 区 _____		
ご担当者職氏名			
ご連絡先	TEL () _____ FAX () _____ メール _____		

※申込書に記入された氏名、生年月日等の個人情報は、当協会が責任をもって保管・管理し、本講習の的確な実施のためにのみ使用します。

安全管理講習会を開催

全国安全週間（7/1～7/7）に先駆けた準備月間に、当協会安全管理講習会を各支部（7支部）にて開催し、539名（全支部合計）の参加をいただきました。各支部、会員様の要望等をふまえ各支部それぞれのテーマで講習会を実施したなか、今回は和気支部で開催した安全管理講習会をご紹介します。

小規模事業場でも取組みが安易な現場改善事例がないか模索した中、昨年全国産業安全衛生大会で事例発表され、大変好評を得た四国徳島の**大塚化学株式会社**様の事例を何とか皆様にお聞かせできないかお願いしたところ快く承諾いただき開催の運びとなりました。

大塚化学株式会社様は大企業ですが、今回の事例は事業場規模に関係のないコミュニケーションスキルで、事例を通じて体現でき、参加者が身をもって、正しく伝えることのむずかしさを実感した講習会となりました。「あんじょう伝えて安全確保」をスローガンに取り組まれている安全活動ですが、徳島労働局長表彰を受賞されるまでの苦難や受賞後に災害が発生してしまったことなど、包み隠さずお話しいただき、参加事業場の多くが感心されていました。七転八倒～安全文化構築～に向けあきらめない企業姿勢がとても参考となる講習会でした。



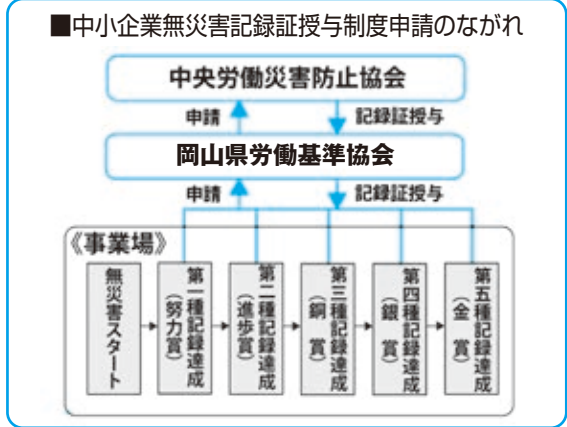
中小企業無災害記録証授与制度 申請のご案内

中央労働災害防止協会では、中小企業が自主的に安全衛生活動を進める上での目標となるよう「中小企業無災害記録証授与制度」を設けています。この制度開始以来、経営者、従業員が一丸となって安全衛生活動を進め、無災害記録を達成した多くの事業場に無災害記録証が授与されています。

災害ゼロの安全で快適な職場づくりに向けて、ぜひこの制度をご活用ください。

表彰の対象となる事業場は次の要件をいずれも満たしている事業場です。

- 中小企業（資本の額又は出資の額の総額が1億円以下又は常時使用される労働者数が300人以下の企業）に属する事業場
- 労働者が10人以上100人未満の事業場



◀申請書及び制度のお問い合わせ▶

・中央労働災害防止協会ホームページ

・岡山県労働基準協会 Tel086-225-3571

災害事例

トラックが起因した交通死亡災害（平成29年）

*事例① 道路貨物運送業

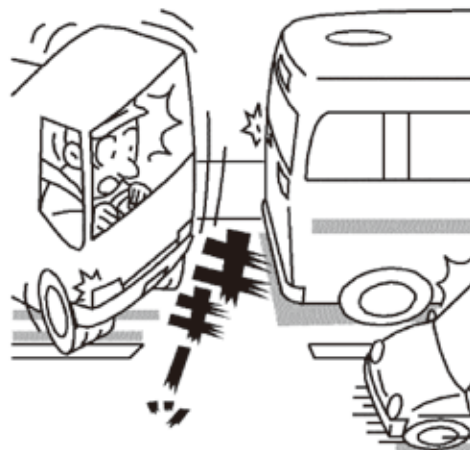
〔発生状況〕 経験：4年 発生：2月 3時頃
国道を走行中、トラックが片側交互通行のため停車していた大型トラックに追突、追突したトラックの運転手が死亡した。

*事例② 食料品製造業

〔発生状況〕 経験：1年 発生：8月 14時頃
中央線のない道路で、軽ワゴン車とミキサー車が正面衝突、双方が横転し、軽ワゴン車の運転手が死亡した。

*事例③ 道路貨物運送業

〔発生状況〕 経験：1年 発生：10月 2時頃
国道を走行中、大型トラックが中央分離帯を乗り越え、反対側を走行していたトラックに衝突、衝突されたトラックの運転手が死亡した。



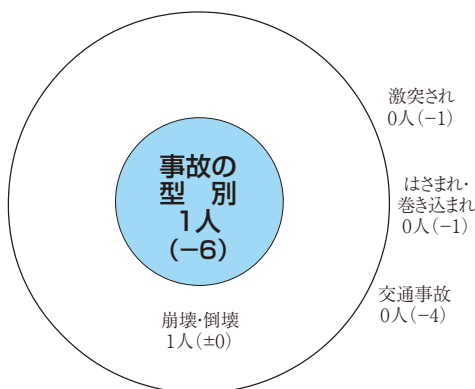
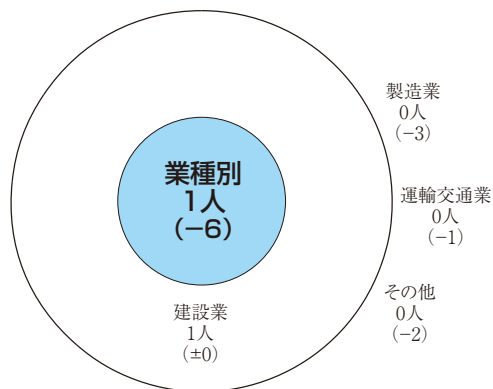
【参考】 交通労働災害防止ガイドラインを遵守しましょう！（概要）

- ①適切な労働時間の管理、走行管理（十分な睡眠時間に配慮した労働時間の管理）
- ②適切な走行計画の作成（タコグラフの活用）、点呼の実施（疲労、飲酒の確認）
- ③雇入れ時教育、日常の教育、交通危険予知訓練の実施、交通安全情報マップの作成
- ④定期健康診断、ストレスチェックの実施。必要に応じて保健指導を行いましょう。

平成30年労働災害発生状況

死亡災害

5月末現在(速報値)
()内は前年同月比増減数



死傷災害

(休業4日以上)の死傷災害

5月末現在(速報値)
()内は前年同月比増減数

